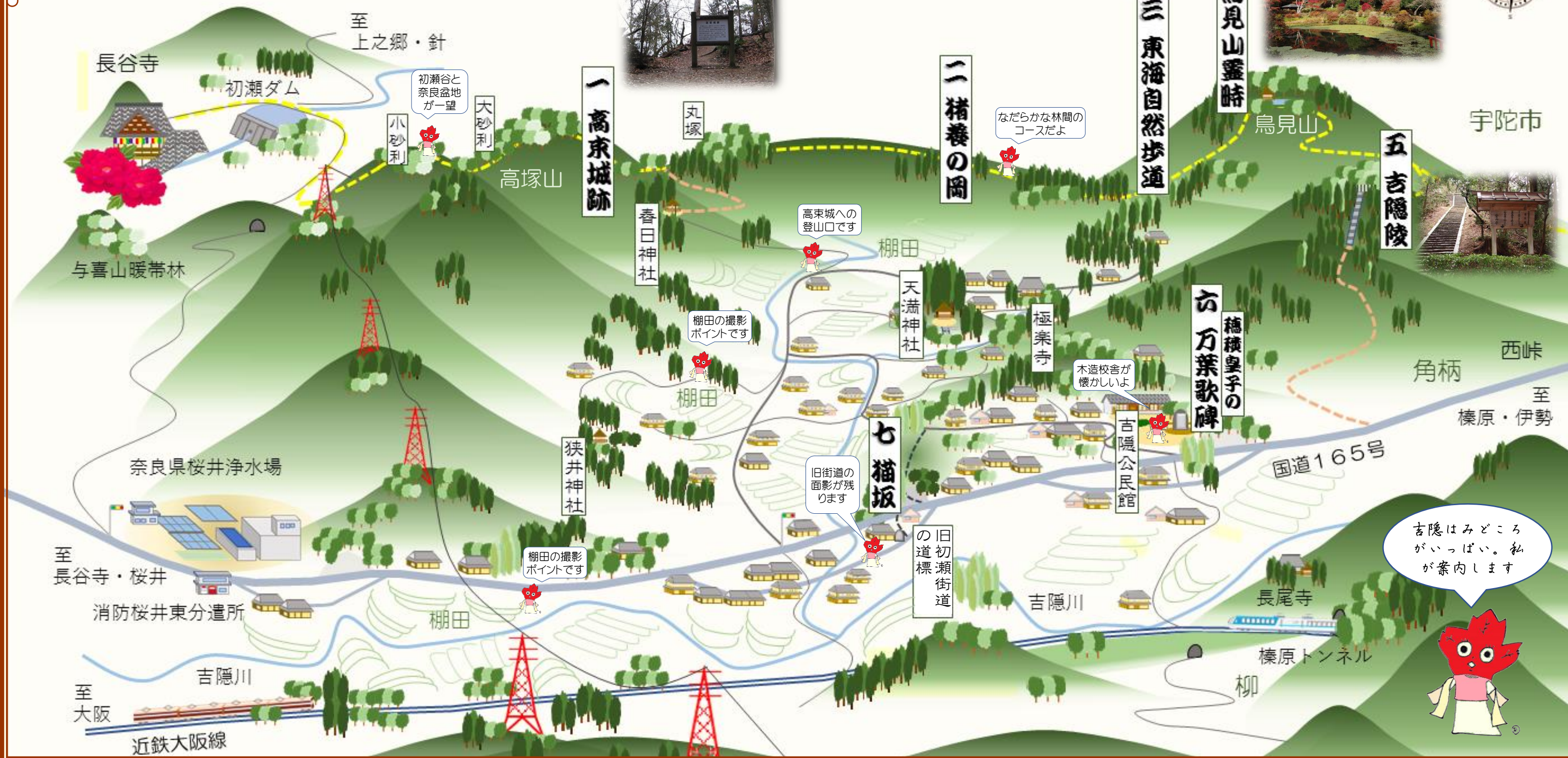


吉隠名所図会



吉隠はみどころがいっぱい。私が案内します



- 一 高塚城跡**
たかつかじょう
 高塚山の頂上一帯に築かれた中世の城跡。平安時代に築城され、戦国時代に松永久秀により落城された。と伝えられています。山頂を主郭として曲輪や土塁などの縄張りが残っています。東西に縄張りが開け、街道や山道を監視することができ、要衝の地に築かれた城です。
- 二 猪養の岡**
 吉隠村の上方、鳥見山から高塚山の稜線上が猪養の岡であったとされています。昔は田んぼもあり、里山の風景が広がるようなところであったようです。
- 三 東海自然歩道**
 鳥見山から尾根伝いに高塚城跡を経て初瀬ダムへ下り、長谷寺へと続くハイキングコースです。古くからの道で、吐山方面から初瀬へ抜ける間道であったようです。
- 四 鳥見山霊時**
れいじ
まつりのにわ
 鳥見山（宇陀市）は、神武天皇の聖地です。はじめて国を治めた神武天皇が、皇祖神をお祀りしてその御礼を申し上げたところと伝えられています。
- 五 吉隠陵**
 第四十九代光仁天皇御母贈皇太后椽姫吉隠陵として、宮内庁の陵墓に治定されています。紀椽姫は、光仁天皇の母で、志貴皇子（春日宮天皇として追尊）の妃であり、『延喜式』に吉隠の地に葬られたと記されています。陵へ登る石段は、二百五十二段あります。
- 六 穂積皇子の万葉歌碑**
むすひ
むすひ
 旧吉隠小学校の木造校舎は、現在公民館として区民の集いの憩いの場となっています。公民館前の広場には、穂積皇子の万葉歌碑（揮毫者は、作家で初代文化庁長官であった今日出海）が建てられています。
- 七 猫坂**
ねこさか
 猫坂は、旧初瀬（伊勢）街道から村の中に入る小さな坂道です。その名の通り坂の上は猫の背のような小さな丘になっています。村中を見渡すことができます。現在、坂は国道で途切れていますが、旧街道との辻には、往時の面影を残す石の道標が建てられています。